

特別講演会のご案内

(富山市民公開講座)

日 時 : 2024年10月26日(土) 14時00分~16時10分

場 所 : 富山国際会議場 メインホール 〒930-0084 富山市大手町1番2号

テーマ : 北アルプス・富山の自然と気象

概要: 富山県が保存する高低差 4,000 m の多様な自然環境は、我々地域住民に恵みや安らぎを与えてくれるとともに、大きな災害をもたらす可能性を秘めています。富山という地域を活性化し、そこで安全・安心な生活を送るためには、富山の自然の理解が大切です。本講演会では、富山の地形・地質・気象に着目して富山の魅力と自然のダイナミクスを紹介します。

14:00-14:30

【講演1】ふるさと富山の5億年の地質が語ること

富山大学学術研究部都市デザイン学系 教授 大藤 茂 先生

概要: 富山県に分布する過去5億年ほどの地層や岩石は、ふるさとの大地が形成されるまでの様々なシーンを我々に見せてくれます。講演では、その中からいくつかのトピックスを取り上げて紹介します。

14:30-15:00

【講演2】富山のダイナミックで特色ある地形

富山大学学術研究部都市デザイン学系 准教授 安江 健一 先生

概要: 富山は、高い山と深い海に囲まれており、その地形はダイナミックで特色があります。講演では、地形変化をもたらす隆起・侵食と断層運動に着目して、富山の山地から海底までの地形の魅力を紹介します。

15:00-15:10 休憩

15:10-15:40

【講演3】活火山“立山(弥陀ヶ原)”の成り立ち

富山大学学術研究部都市デザイン学系 教授 石崎 泰男 先生

概要: 立山(弥陀ヶ原)は、富山県内唯一の活火山です。最近10年間ほど噴気活動が活発化しており、再噴火が危惧されています。この火山の過去、現在、未来について、本学が行っている研究をもとに紹介します。

15:40-16:10

【講演4】富山は雪氷現象の宝庫

富山大学学術研究部都市デザイン学系 教授 杉浦 幸之助 先生

概要: 富山は日本でも有数の豪雪地帯の一つであり、そのため、富山平野には清冽な水をもたらし、立山連峰には氷河や永久凍土が残っています。講演では、日々変化する富山ならではの雪と氷の世界を紹介します。

申込方法: 学術講演会に参加登録された方は、そのまま会場にお入りください。参加登録のない一般市民の方には聴講申し込みをお願いしておりますので、下記にご連絡ください。

(公社)日本鑄造工学会北陸支部(石川県工業試験場内 担当:藤井, 鷹合)

TEL: 076-267-8082 (平日9:00~17:00) E-mail: cyuzou@irii.jp